



えい しん 英心高等学校

〒516-0009
三重県伊勢市河崎1-3-25
☎ 0120-36-6789
TEL 0596-28-2077
http://www.eishin-hs.ed.jp
〈伊勢市駅北口徒歩3分〉



できるところから
はじめよう。
自分の歩幅、
大切に。

英心奨学金制度

各種制度により、保護者負担の軽減を目指します。

特別推薦制度

new 本年度より新設した制度。学習意欲旺盛で、自らの可能性の開花に全力で取り組む成績優秀者を特別待遇で、**若干名**募集します。
◎学費軽減…施設整備費免除。授業料保護者負担免除。
◎合否判定…3教科(国数英)の学力考査と内申。

特別専願制度

学習意欲に富み、『学びなおし』学習により、自分づくりに再挑戦しようという強い意思を有する生徒を募集します。
◎定員 …30名
◎奨学金の額…月額12,000円(返済義務なし)

専願プラスα制度

「特別専願」と「県立前期」受験を両立させる制度。県立前期が合格となれば県立進学が可能となります。
◎定員 …10名
◎奨学金の額…月額6,000円(返済義務なし)

全日型コース

できるところから始めよう。
自分の歩幅大切に。

習熟度別学習

徹底した少人数習熟度別授業で『まなびなおし』にトントンこたわった学習内容を実施しています。基礎学力がしっかり・がっちり定着できます。

進路指導

さらに深い学びを求め、大学進学者が年々増加。就職希望者は早い時期から就労体験で意識付けを行い、企業との連携で成果を実感。

福祉教育

『こころの優しさ』を学ぶ福祉カリキュラムが充実。卒業までに、『介護職員初任者研修』の資格を取得します。

資格取得

漢検、英検、数検、歴検、文章検、ワープロ検などの検定に日々挑戦。成功体験が自信へと繋がリヤル気を根っこから育てます。

クラブ活動

硬式野球部、ソフトテニス部、卓球部、軽音楽部、パソコン部、吹奏楽部、CA部(小物づくり)、将棋部など、活発に活動中。

ワクワクカリキュラム

実習・体験型の授業をふんだんに取り入れた学習内容です。英心は、学習の場は教室だけではないと考えています。

本科生コース

最短距離で高卒資格の取得を目指す。

	水曜コース	土曜コース
授業形式	一斉・個別授業	一斉授業(メディア授業併用)
開講曜日	水曜午後・3限授業	土曜午前・4限授業
開講時間	16時10分～18時45分	9時10分～12時40分

3年間

週1回(水曜or土曜)の通学で「普通科高校卒」の資格を3年間で修得するコースです。(3年卒業率98%)

個別学習

一斉授業や集団活動が苦手なタイプの生徒は、パーティションで区切られた個別ブースで学習できます。(水曜コース)

進学

全日コースと変わらない進学サポートを実現。最短距離で志望校合格を目指します。

自由服

校則は「自己決定・自己責任制」です。制服はなく、自由服で登校できます。

学費

国の就学支援金制度の対象校だから、月額最大約2万円の補助金が支給されます。

日々の努力が花開き、各コースとも、多くの先輩が大学進学を実現しています。

合格実績

【四年生大学】同志社大学、京都女子大、皇學館大学、国学院大学、名城大学、大谷大学、龍谷大学、大阪芸術大学、鈴鹿医療科学大学、愛知産業大学、愛知淑徳大学、椋山女学園大学、名古屋学院大学、大同大学、名古屋学芸大学、名古屋経済大学、名古屋文理大学、日本福祉大学、鈴鹿国際大学等。

【短期大学他】三重短大、鈴鹿短期大学、高山自動車短期大学、日産自動車大学校、JAPANサッカーカレッジ等。

入学の流れ 全日型(専願)

特別推薦 特別専願 プラスワン 一般専願

願書提出／12月18日(月)～21日(木)

①面接試験
②学力考査
国数英3教科の学力考査

面接・作文試験／12月23日(祝)
作文のテーマ(下記の内いずれかを選択)
「感謝したい人」「将来の夢」(400字～600字)

結果発表／12月26日(火)

入学金納入締切／1月12日(金)

施設整備費納入締切
1月12日(金)

県立前期
(2月8,9日)

納入締切
1月12日(金)

結果発表
(2月19日)

施設整備費
納入締切
2月20日(火)

合格者登校日／全日型3月22日(木)

全日(併願)・本科(専願・併願)

一般専願

併願受験

願書提出／12月18日(月)～21日(木)、1月9日(火)～11日(木)

面接・作文試験

／1月15日(月)

作文は全日専願に準じる

学力考査

／1月15日(月)

国, 数, 英, 面接

結果発表／1月19日(金)

入学金納入締切／1月25日(木)

施設整備費納入締切
1月25日(木)

施設整備費納入締切
3月20日(火)

合格者登校日／全日型3月22日(木)、本科生3月31日(土)

在校生からのメッセージ

戸口 瑛介(英心高校3年:高田中学校出身)

英心は「努力」できる学校です。部活や趣味、高校生活を満喫するのもいいでしょう。部活と学びを両立させながら、先輩たちは、夢のような未来を掴み取り旅立っていきました。僕は、元不登校、しかも臆病なので、大抵の事は避けてきました。でも、英心ならで夢を見つけ、それに向かって、自分を劇的に成長させることが出来るのです。僕は、今、そうして早稲田大学を目指して「努力」しています。



田中瑞起(英心高校3年:名張中学校出身)

僕は、中学生の頃、不登校でずっと部屋に引きこもっていました。しかし、高校だけは卒業したかったので先生に相談し、見つけたのが英心でした。入学してから僕はたくさんの友達が出来ました。ある時は、共に競い合うライバルとして、またある時は、助け合うチームメイトとして、僕を支えてくれました。今僕は、将来、幼稚園教諭になるため、大学合格に向けて勉強しています。



中嶋 智博(英心高校3年:久居東中学校出身)

僕の高校生活を一言で表すには、生徒会活動なので取り組んだ「自販機」なしでは語れません。僕は2年生で、生徒会副会長に就任しました。その時の公約の中に「自販機の充実」というものがあり、見事公約を実現しました。また、現在は目標の大学に合格するために受験勉強に励んでいます。自販機設置という成功体験を元に受験勉強を頑張っていこうと思います。

生徒会



田中 美有(英心高校2年:嬉野中学校出身)

私が英心に入ってよかったと思うことは、人のために動けるようになったことです。野球を通じて自分の今するべきことを考えて実行できる力を学びました。英心では将来の役に立つことをたくさん学べます。私は、その力を自分に合った力に変えて英心で見つけた「理学療法士」という夢に向かって、自分の行きたい大学の合格を目指しています。



谷口 陽一(英心高校2年:多気中学校出身)

英心にきて、感じたことは、「やる気があれば変わることができる」です。僕は小中学校で失敗してしまい立ち直ることができず、不登校になってしまいました。でも、今では完全に克服し、級長をまかせられる人間にまでに成長することができました。変わりたいと思う意欲がある人なら誰でも変わることができる学校だと確信しています。今の自分を「変えたい」と思っているが踏み出すことができない、そんな貴方を英心高等学校は、温かく出迎えます。



松本 周(英心高校2年:北中学校出身)

私は英心高等学校に入って、友人を持つことの大切さを改めて感じました。1クラス20人程度なので友達一人一人との関わりが深いです。高校では、自分と性格が真逆の友達が出来ました。彼とは、同じ野球部で毎日試行錯誤しながら勝利を目指して頑張っています。今、私は、養護教諭になるという夢を叶えるために、苦手な科目を頑張って勉強しています。私は英心高等学校に入って良かったと思っています。



学費について

就学支援金 国の高等学校授業料等に対する支援制度。世帯年収(両親)により保護者負担額が軽減されます。

【月額授業料・保護者負担分】

所得区分	加算助成①	加算助成②	加算助成③	基本助成	対象外	
年収の目安(万円)	0~250	250~350	350~590	590~910	910~	
全日型	保護者負担なし					
	特別推薦生	0	0	4,963	9,975	20,000
	特別専願生	0	0	4,963	9,975	20,000
	プラスワン生	6,000	6,000	10,963	15,975	26,000
一般生徒	12,000	12,000	16,963	21,975	32,000	
本科生	0	0	4,963	9,975	20,000	
水曜・土曜	0	0	4,963	9,975	20,000	

【入学一時金】

所得区分	対象	加算助成①②	加算助成③以上
入学金	全学共通	22,500	45,000
施設整備費	全日	225,000	
	本科	115,000	

【その他の費用】

コース	全日型	本科生
諸費(月額)	6,000	2,500
教育充実費(半期)	50,000	20,000
制服等指定品	100,000	約1,300
予習教材費	約17,000	約12,000
入学検定料	12,000円	